

## 日本医業経営コンサルタント協会第 225 回東京都支部理事会議事録

日 時 令和 4 年 6 月 13 日 (月) 18 時 55 分から 20 時 00 分

会 場 ナレッジソサエティ九段下 セミナールーム A

出席者 支 部 長 眞鍋一 \*Zoom 出席

副支部長 薄井照人\* 今村顕

理 事 佐藤由巳子 外山和也 永瀬隆之 森田仁計

横田克彦 吉崎隆 脇千香子

監 事 小野瀬由一 竹本君江 (順不同・敬称略) 12 名

### 審議事項

#### 1. 令和 4 年度の事業計画について

支部長より、令和 4 年度の地域研究交流会の開催について、具体的な内容の検討を進めたい旨が述べられた。本部によるサブスク研修が実施されている一方で、会員同士の交流のニーズはあると思われることから、地域研究交流会では、親睦や情報交換を目的とした名刺交換会を行うものとし、経費縮減に配慮し、会費制とする案が出された。開催時期について、9 月は大会があるため開催せず、例年通りの 2 月を目途に開催することとし、詳細については、引き続き検討することが提案され、承認された。

#### 2. 個人情報保護法について

支部長より、支部における個人情報の取扱いに関して本部に照会した結果が報告された。疑義については今後も積極的に本部に照会を行うとともに本部の決定事項を踏まえて運用していくことが述べられ、承認された。

#### 3. 年度廃棄分書類について

支部長より、保管年数を経過した書類について、例年通り廃棄したい旨の説明があった。今年度は、勤改センターに係る過去の書類の廃棄が加わるほか、燃料費の高騰等により、費用が例年より割高となる可能性があることが述べられ、承認された。なお、廃棄した書類については、監事の指示に従い、リストを作成することが付け加えられた。

#### 4. その他 (各種委員会の委員長、委員選出について)

支部長より、新年度にあたり支部の各種委員会の構成、委員長の選任、委員数等について見直しを行いたい旨が述べられ、その素案を支部長および副支部長で作成の上、検討することが提案され、承認された。

### 報告事項

#### 1. 支部会員意識調査結果について

支部会員意識調査結果の概要について報告があった。結果を分析し、今後の支部運営や支部会員のための企画に活かすとともに、結果を公表すること及び、今後も適宜会員意識調査を実施することとした。

#### 2. 勤改センターの申し込み状況について

支部長より、勤改センター業務に係る医業経営アドバイザーの申し込みが 28 名あり、そのうち新規申し込みが 4 名あったことが報告された。

#### 3. 東京労働局・社労士会による宿日直許可制度研修について

支部長より、勤務環境改善支援センター業務に関連し、医療機関の宿日直許可制度研修会が 6 月 15 日に開催されることが報告された。

#### 4. 支部役員の名刺について

支部長より、今期支部役員の名刺が配布された。また、役員以外の委員についても渉外活動を考慮し、支部の名刺を作成したい旨が述べられた。

5. 支部総会に係る費用について（結果）

支部長より、支部総会開催に要した費用の結果が報告された。返信ハガキを料金別納にしたことにより経費節減効果があったことが報告された。総会資料の電子化により、さらなる経費削減を進めたい旨が述べられた。

6. 損害・賠償保険の手続き完了について

支部長より、東京都支部に関する業務に係る支部会員の為の賠償責任保険および傷害総合保険への加入について、契約を締結したことが報告された。保険期間は2022年7月1日からの1年間。

7. 本部理事会報告

支部長より、本部理事会等に関して、次の事項の報告があった。①日本医業経営コンサルタント連盟について、②本部監事監査結果について、③永年会員表彰について、④終身会員について、⑤役員候補者選出記録について、⑥東京大会協賛金申込状況について、⑦東京大会運営委託先の選定について、⑧東京大会スケジュールについて、⑨東京大会一般演題について、⑩本部事務局組織について、⑪寄付金について。

小野瀬監事より次の意見が述べられた

支部会員意識調査結果を踏まえ、改善を進め、会員数を増やすことを望む。

竹本監事より次の意見が述べられた

新たな役員が加わったこともあり、より活発に取り組むことに期待する。

以上

議事録署名人	議事録署名人
6月24日	6月23日
	